

校長挨拶

気仙光陵支援学校のホームページをご覧くださいありがとうございます。

本校は、昭和 63 年に大船渡市立根地区に気仙養護学校として開校しました。平成 21 年に現在の校名に変更し、知的障がいと肢体不自由の児童生徒たちが学ぶ学校として、地域の皆様とともに歩んでおります。

「明るく 楽しく 元気よく」の校訓のもと、令和 7 年度は、小学部 18 名、中学部 8 名、高等部 22 名、計 48 名が在籍し、元気に学習に取り組んでいます。本校では、医療的ケアを必要とする児童生徒も学んでおり、訪問教育も行っております。また、寄宿舎が設置されており、15 名の生徒が寄宿舎を利用しています。

本校の教育目標は「一人一人が光り輝き、心豊かにたくましく生きる人間を育てる」です。児童生徒の夢や進路希望、保護者の願いを実現していくために、「日々の授業を大切にし、生きる力を育む」「一人一人を大切にし、健康で安全に学習できる」「家庭や地域社会との連携を深め、信頼される」学校を目指し、教職員一同、指導・支援の充実に努めております。

東日本大震災津波発災以降、全国の皆様から心温まるご支援をいただきました。また、昨年度末の大規模林野火災においても、多くの励ましをいただきました。心より感謝申し上げます。本校は、児童生徒の心に寄り添いながら、郷土を愛し、地域の復興を支える人を育てていくよう、これからも復興教育に取り組んで参ります。

気仙光陵支援学校は、児童生徒、教職員、保護者が手を取り合い、ここ大船渡市「福祉の里」で、日々の教育活動を積み重ねて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



令和 7 年 4 月
校長 菊池 千恵子